

公開講座

名古屋外国語大学オープンカレッジ
教養講座、言語講座

2024年度 春期

開講
期間

2024年 4月22日(月) - 7月29日(月)

申込
期間

2024年 3月18日(月) - 4月8日(月)



名駅サテライトキャンパス内 WLALi(ヴラリ)図書室

名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス

「人生百年」の教養

名古屋外国語大学オープンカレッジへようこそ！



亀山 郁夫

名古屋外国語大学学長・WLACセンター長

2022年4月、私たちの名古屋外国語大学「名駅サテライトキャンパス」に、「オープンカレッジ」が誕生しました。それから2年、名古屋外国語大学ならではの教養と言語の学びは、少しずつ広がりを見せてきました。対象となるのは、主に愛知、岐阜、三重の中部三県に住む社会人、大学生、高校生の皆さん。講座を担当するのは、名古屋外国語大学で教鞭をとる現役のスタッフです。今期は、教養10講座、言語23講座（13言語）を開講します。受講者それぞれの関心と知的好奇心に合った講座が、このオープンカレッジで見つかることを願っています。

教養は、人生百年時代をサバイバルするための基礎力。都心の美しい夜景をのぞみ、ライトアップされた木々を見下ろす魅力的な空間で、それぞれ異なる世代の人々と、ともに「教養」の楽しさを体験しませんか。



目次

P1 ご挨拶

P2 募集要項

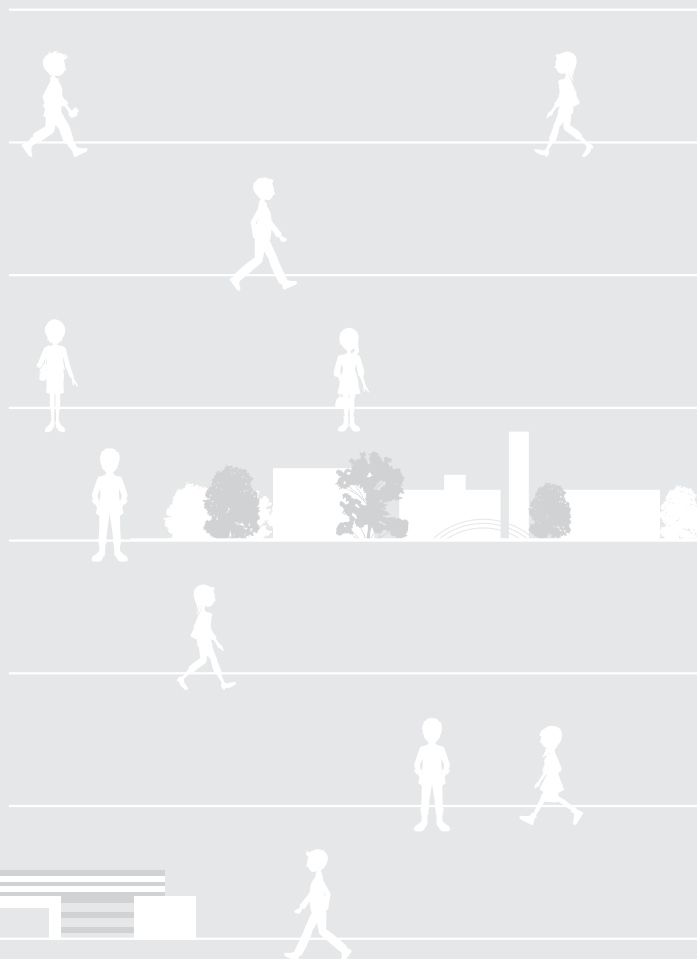
- ・受講申込
- ・受講資格
- ・開講期間
- ・授業時間
- ・受講料
- ・会場
- ・修了証
- ・申込期間
- ・申込方法
- ・注意事項
- ・施設利用について
- ・問い合わせ先
- ・個人情報の取り扱いについて
- ・フロアマップ

P4 講座一覧

教養講座
言語講座

P5 講座紹介

教養講座
言語講座



募集要項

受講申込

学期制ですので、学期ごとに受講申込をお願いします。教養科目、言語科目ともに1講座から登録可能です。開講科目は学期ごとに異なるのでご了承ください。

受講資格

中学校を卒業されている方ならどなたでも受講可能です。学歴、年齢、性別、職業、国籍を問いません。

開講期間

2024年4月22日（月） - 7月29日（月）

開講期間内の国民の祝日は休講日となります。補講日もこの期間に含まれます。

授業時間

各回の授業時間は80分です。

月曜から金曜の5限（**16:40-18:00**）、6限（**18:20-19:40**）、土曜の2限（**10:50-12:10**）に開講されます。

受講される講座の曜日と時限は各講座の案内を確認してください。

受講料

受講料は授業回数により異なりますので各講座の案内を確認してください。受講料は全て税込みで表示されています。テキスト代は受講料に含まれません。テキストは各自、授業初回に間に合うよう、書店またはインターネットでご購入ください。「参考書」と記載のテキストは購入必須ではありません。なお名古屋外国語大学に在学中の学生は受講料無料です。全国の高校生と名古屋外国語大学の卒業生は50%割引で受講できます。

会場

名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス

BlZrium 名古屋 6F（イオンモール Nagoya Noritake Garden 併設）

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号

各講座の教室は受講者数に応じて決定されますので、授業初回時に現地にてご確認ください。

受講者には駐車場のご用意はありません。来校には公共交通機関をお使いください。

修了証

複数の学期にまたがって受講し、「教養」科目群から6科目以上を履修し、所定の条件を満たした方には「名古屋外国語大学オープンカレッジ教養講座修了証」を発行します。（教養講座は科目によって開講回数が異なるため、修了証発行に関して、1講座6回以内のものは2講座で「1」と計算します。）

申込期間

2024年3月18日（月） - 4月8日（月）

申込方法

受講申込はインターネットをお使いいただき、以下のリンクから行ってください。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/noc2024s>



インターネットがお使いになれない場合に限り、事務局窓口でもお申し込みできます。詳しくは名古屋外国語大学キャンパスオープンカレッジ事務局にお問い合わせください。

TEL: 052-526-3103（代表） 平日10時～16時

- 受講料は初回授業当日に現金にてお支払いをお願いいたします。
- 受講料の納入時に名札をお渡しします。
- ご本人の事情により受講ができなくなった場合、受講料の返金はいたしかねます。
- 一科目の登録者数が5名に満たない場合は不開講となる場合がありますのでご了承ください。
- 新型コロナウイルス感染の状況により、急遽方針変更を余儀なくされる場合は、方針が決まりしだいご連絡いたしますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

注意事項

- 大学構内では物品の販売、勧誘行為等はかたく禁じられています。授業の円滑な進行を妨害するなどの行為は、出席停止等の対象となる場合があります。その場合、受講料の返還は認められません。受講者の皆様が早く授業を受けられるようご協力お願いいたします。
- 語学講座では受講者ご自身のレベルにあったクラスの受講をお願いします。開講後にレベルが合っていないと判断された場合、大学側の判断でクラス変更をお願いすることがあります。クラス分けの試験はありませんので、シラバスに記載されたレベルの判断には、目安として民間の語学試験等をお使いください。
- 受講者間のトラブルには大学は一切責任を負うことができません。
- 本学名駅キャンパスのある建物：BIZrium 名古屋のエントランスは19時以降施錠されます。原則として19時以降は入構できませんので遅刻限度にお気をつけください。

施設利用について

受講者には、名古屋外国語大学名駅サテライトキャンパス内にあるWLALi 図書室を自習室として解放します。飲食については、学生用ラウンジをご利用ください。

問い合わせ先

名古屋外国語大学 名駅キャンパス事務室内、名古屋外国語大学オープンカレッジ事務局

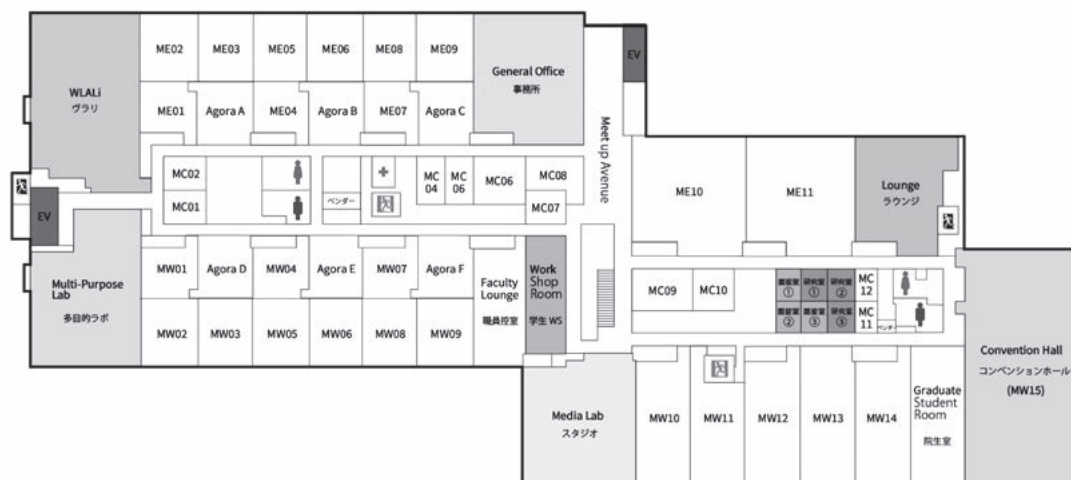
TEL: 052-526-3103 (代表) 平日10時～16時

MAIL: opencollege_gg@nufs.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

受講申込時に必要な情報をご提供いただきますが、受講者の個人情報は厳重に管理し、講座の運営のみに利用いたします。

フロアマップ



講座一覧



■教養講座

番号	科目名	担当者	開講曜限	回数	受講料(税込)
C1	開宗850年！法然とその弟子たち —専修念仏の思想と文化	湯谷 祐三	月曜6限	10回	13,800
C2	真理と知識の哲学：エピステモロジー入門I	上西 晃生	火曜6限	10回	13,800
C3	ネム船長の哲学塾「ついてもいいウソ」はあるか？ —倫理学入門	根無 一信	水曜5限	10回	13,800
C4	絵本から読み解く日系アメリカ人強制収容の歴史	小林 純子	水曜5限	8回	11,000
C5	ネパール文化基礎講座	アスタ・トゥラダール	水曜6限	10回	13,800
C6	イタリア・ルネサンス西洋美術史の青春時代	桑原 恒和	水曜6限	10回	13,800
C7	ラテン語に親しむ	児玉 茂昭	木曜5限	10回	13,800
C8	外から日本語の文法を見ると？ —日本語教育文法—	坂本 正	木曜6限	10回	13,800
C9	Introduction to Sustainable Development Goals (SDGs)	マージョリー・ドン・リズエロ	金曜6限	10回	13,800
C10	ブラジルから見える世界の歴史	鈴木 茂	土曜2限	4回	5,500



■言語講座

番号	科目名	担当者	開講曜限	回数	受講料(税込み)
L1	ブラジル・ポルトガル語(中級)	ジラス・ハダマ・パトリシア	月曜6限	10回	13,800
L2	洋楽を通して楽しく学ぶリスニング・英文解釈	橋尾 晋平	月曜6限	10回	13,800
L3	中国語入門1	周 素芬(シュウ・ソウフン)	月曜6限	10回	13,800
L4	タイ語初級(0からタイ語)	寺田 ダラボン	月曜6限	10回	13,800
L5	少し学ばれた方のイタリア語(初中級) もう一度基礎からのイタリア語	アナスタージャ・ブンドック	火曜6限	10回	13,800
L6	ドイツ語入門1	三宅 恭子	火曜6限	10回	13,800
L7	フランス語入門1	ジェローム・パク	火曜6限	10回	13,800
L8	韓国語入門1	李 惠敏(Lee Hyemin)	火曜6限	10回	13,800
L9	Advanced Intercultural Communication in English	ベッキー・アルプ	火曜6限	10回	13,800
L10	様々なテーマに関して英語で話してみよう	柴田 直哉	水曜5限	10回	13,800
L11	英語でニュース記事・社説を読んでみよう(英文解釈)	今井 康貴	水曜6限	10回	13,800
L12	学校では教えてくれない英語	溝口 夏歩	水曜6限	10回	13,800
L13	トルコ語入門1	ガムゼ・ケツレ	水曜6限	10回	13,800
L14	スワヒリ語入門1	高村 美也子	木曜6限	10回	13,800
L15	中国語初級1	周 素芬(シュウ・ソウフン)	木曜6限	10回	13,800
L16	Introduction to Filipino Language	マージョリー・ドン・リズエロ	木曜6限	10回	13,800
L17	はじめてのイタリア語(入門) アルファベットから始めるイタリア語	アナスタージャ・ブンドック	金曜6限	10回	13,800
L18	スペイン語初中級1	中川 智彦	金曜6限	10回	13,800
L19	Introduction to Arabic Language	フセイン・サディク	金曜6限	10回	13,800
L20	English Conversation	カミーロ・ピラヌエバ	土曜2限	10回	13,800
L21	FluentExpress: Navigate Life in English	メサウダ・ラバニ	土曜2限	10回	13,800
L22	ブラジル・ポルトガル語(初級)	ジラス・ハダマ・パトリシア	土曜2限	10回	13,800
L23	タイ語中級	寺田 ダラボン	土曜2限	10回	13,800

※受講料にテキスト代は含まれません。



開宗850年！法然とその弟子たち—専修念仏の思想と文化

C1・月曜6限

湯谷 祐三 (10回)

教材：教科書は使わない

①4/22, ②5/13, ③5/20, ④5/27, ⑤6/3, ⑥6/10, ⑦6/17, ⑧6/24, ⑨7/1, ⑩7/8 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

湯谷 祐三 (ユタニ ユウゾウ)
名古屋大学修士
名古屋外国語大学講師
日本文学・仏教学

◆講座の趣旨・目標

今年は、法然房源空が「念仏だけすればよい」という専修念仏の思想を提唱し、「浄土宗」を開いたとされる承安五年(1175)から850年にあたる。阿弥陀仏を念じて極楽往生を願う浄土教の思想は、法然において一つの頂点に達し、鎌倉期以降の日本の社会に大きな影響を与えた。本講座では法然とその弟子たちの思想を探り、その文化的影響についても概観する。春秋の京都に浄土教の諸本山を訪ねるポイントもお伝えしたい。また特別展「法然と極楽浄土」が、四月には東京、十月には京都の各国立博

物館で開催予定です。

◆講座内容

- 第1回 仏教の中での念仏
- 第2回 法然の伝記とその問題点
- 第3回 法然へ至る道—平安時代の浄土思想
- 第4回 善導の思想と法然への影響
- 第5回 法然の著作とその思想
- 第6回 行と信をめぐる問題
- 第7回 親鸞とその思想 (1)
- 第8回 親鸞とその思想 (2)
- 第9回 一遍と時衆の思想
- 第10回 浄土教の多様な文化

※一部内容変更の場合もあります。

真理と知識の哲学：エピステモロジー入門 I

C2・火曜6限

上西 晃生 (10回)

教材：(購入必須ではない) 西洋哲学史 理性の運命と可能性 3000円(税込)
<https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-01-9784812202234>

①4/30, ②5/7, ③5/14, ④5/21, ⑤5/28, ⑥6/4, ⑦6/11, ⑧6/18, ⑨6/25, ⑩7/2 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

上西 晃生 (ウエニシ アキオ)
バリ第八大学修士、本年度内にブリュッセル自由大学博士号取得予定
名古屋外国語大学講師、豊橋技術科学大学講師、慶應義塾大学講師
エピステモロジー、分析哲学



◆講座の趣旨・目標

哲学は難解な学問であるとされている。しかしどういった意味合いで哲学は難解であるのか。それはおそらく、古代から続く歴史を既に前提としているということが理由の一つとして挙げられる。しかし哲学者たちはどのように歴史を紡いで現在まで議論を継続させているのでしょうか。概念や論証を先人たちから借用し、それらを組み合わせているだけなのだろうか。もしそのような借用や組み合わせのみで哲学史が形成されているのであれば、どのように「新しい哲学」は生まれてきたのであろうか。本講義では、古代から歴史的に纏れながらも継続された議論を露出させ、そこへ重なり合う概念とその意味の把握に取り組みます。私たちはその骨組みとなる論理的基礎や論証方法などを分類し、明確にすることで初めて哲学の入り口に立つことができます。そして哲学の古典的方法論の導入から「分析哲学」と

「フランス哲学」という二つの伝統間の抗争に論点を絞り込むことによって、今日の「認知科学の哲学」における両伝統同士の歩み寄りを目の当たりにすることができることとなります。現代において必要とされるべき哲学について、共に議論しましょう。

◆講座内容

1. 知識一般と科学的知識
2. アリストテレスの真理と知識 (概念と推論)
3. ヒュームとカントの真理と知識 (帰納法と演繹)
4. カントへ至る真理と知識 (認識論の黎明)
5. フレーゲとラッセルによる真理と分析的知識 (分析哲学と科学哲学 I)
6. ヴィトゲンシュタインから論理実証的知識へ (分析哲学と科学哲学 II)
7. 社会構成的知識へ至る新しい科学哲学 (分析哲学と科学哲学 III)
8. フランス認識論の伝統からフランス合理主義へ (フランス認識論 I)
9. 概念の曖昧性とメタ概念 (フランス哲学 II)
10. 知覚と乖離した真理、知識、実在あるいは規範性 (これらの事を可能な限り平明に解説できればと思います)



ネム船長の哲学塾「ついてもいいウソ」はあるか？—倫理学入門

C3・水曜5限

根無 一信 (10回)

教材：教科書は使わない

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19, ⑨6/26, ⑩7/3 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

根無 一信 (ネム カズノブ)
京都大学博士 (人間・環境学)
名古屋外国語大学准教授
哲学・宗教学・倫理学



◆講座の趣旨・目標

人殺しに追われた友人 A があなたの家に逃げ込んできた。そこへその人殺しがやって来て、「A はいないか？」とあなたに訊く。ここで「いません」とウソをつくことは友人を救うためであって、そういうウソならついてもよいと考えるのが世の常識だろうが、それは大きな間違いだとし、ウソは例外なく絶対にダメだと主張する立場がある。一体どういう理屈でそのように主張するだろうか。本講座ではこの「ウソはダメ問題」に導かれながら、常識を信用しているのか、いいのならその根拠は何か、と問いながら倫理学の様々な理論を検討したい。

◆講座内容

- 第1回 人間である限り絶対に守らねばならないものはあるか？……倫理学への招待
- 第2回 「ついてもいいウソ」はあるか？……カントの立場

- 第3回 自分と相手のどちらを優先するか？……フィヒテの立場
- 第4回 ネコを食べてもよいか？……文化相対主義の立場
- 第5回 誘拐婚は人権侵害か？……「世界の奇習」を調べてみよう！
- 第6回 善悪の正体は何か？……ヒュームの立場
- 第7回 いつでもどこでもだれにとっても善いものはあるか？……普遍主義 VS 相対主義
- 第8回 自宅の裏にゴミ焼却場が建設されることになったらどうするか？……ベンサム の立場
- 第9回 10人の重病員に対して薬が1つしかないならどうするか？……平等主義の盲点
- 第10回 どの立場が一番マシか？……理想と現実をつなぐ試み (※進度によっては内容を多少変更する場合がある)

◆自己紹介

1979年大阪生まれ大阪育ち。高校卒業後、無人島生活や八重山諸島放浪 (18歳)、インド放浪 (19歳) などを経て、徒歩と野宿で日本縦断 (20歳)。その後、独学して京都大学へ進み、哲学研究者を志す (24歳)。2016年に哲学研究で博士号取得。特技は素潜り漁、サッカー、循環呼吸。趣味はキントレ、三線演奏、ハードロックとブルース鑑賞。

絵本から読み解く日系アメリカ人強制収容の歴史

C4・水曜5限

小林 純子 (8回)

教材：教科書は使わない

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19 (予備日：6/26)

◆講師プロフィール

小林 純子 (コバヤシ ジュンコ)
アイオワ大学 (合衆国)、修士 (アフリカ系アメリカ研究学)
アイオワ大学 (合衆国)、博士 (歴史学)
名古屋外国語大学 (言語教育開発センター) 講師
アジア系アメリカ人の歴史、文学

◆講座の趣旨・目標

英語の絵本とそこに用いられている芸術を通して、第二次世界大戦における日系アメリカ人強制収容の歴史を読み解きます。絵本、The Cat Who Chose to Dream の主人公は、禁止されていたにも関わらず強制収容所に連れてこられた猫です。この猫が目撃すること、夢で見ることを通して物語が紡がれます。トラウマに苦しむ子どもたちのために描かれたこの絵本には、実際に強制収容を体験した日系人画家ジミー・ミリキタニ氏の絵画が使われています。ミリキタニ氏の経験や、当時の資料と照らし合わせ

て絵本を翻訳することで、強制収容の歴史への理解を深めます。

◆講座内容

- 第1回 The Cat Who Chose to Dream 翻訳
- 第2回 The Cat Who Chose to Dream 翻訳
- 第3回 日系アメリカ人の強制収容の歴史
- 第4回 画家ジミー・ミリキタニ氏について：
ドキュメンタリー映画 『ミリキタニの猫』
- 第5回 画家ジミー・ミリキタニ氏について：
ドキュメンタリー映画 『ミリキタニの猫』
- 第6回 Ralph Lazo 氏と強制収容：目撃者の役割
- 第7回 The Cat Who Chose to Dream 翻訳振り返り
- 第8回 東洋宮武氏の写真：強制収容と写真

授業は日本語で行われますが、Reading や映像の視聴に中級程度の英語力を必要とします。

ネパール文化基礎講座

C5・水曜6限

アスタ・トゥラダール (10回) 35名 (先着順)

教材：教科書 (購入必須) Nepal-Japan Focus on Similarities Culture Study using 25 comparison cards Not yet available
1500円 (税込) Textbooks will be sold in the classroom by the teacher due to limited copies Internet connection

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19, ⑨6/26, ⑩7/3 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

アスタ・トゥラダール
名城大学博士 (農学研究科)
Ph.D. (Agricultural Sciences), Meijo University, Nagoya, Japan
Part-time Lecturer at Sacred Heart Institute for Sustainable Futures
1) University of the Sacred Heart, Tokyo
Part-time Lecturer of English language
1) Meijo University
2) Nagoya University of Foreign Studies
Visiting Researcher
1) Kagawa University, Faculty of Engineering and Design
TESOL, Horticulture, Nepal- Japan Culture Exchange Program



をします。ワークブックを使用しながら受講者たちはお互いに会話をし、異文化ではなくで共通文化について話し合い、最後には英語で書かれている単語まで勉強することが可能です。レベルアップしたい受講生はワークブックに英語で記入することまででき、発言するチャンスをつくります。受講生はペアになって会話した後、他グループとも会話し、インターネット検索を重ねてネパールの文化を細かく調べていく機会にもなります。これらは今後の国際交流、国際協力、NPO活動、留学、文化教育など幅広い分野に携わっている方々に役に立つことでしょう。

◆講座の趣旨・目標

在日ネパール人の数が年々増加する中、ネパールの文化について知るための講座を提供している大学は東海地方ではほとんど存在しません。そんななかで、本講座を通じてネパールと日本の文化を比較し、違いではなく共通点を見つけてながらお互いの歴史や文化の勉強することはこれからの多文化共生時代のために役にたつことだろう。本講座では日本とネパールの「もの」の写真を二枚比べながら、それぞれの特徴、由来、歴史などさまざまなことを比較し、違いより共通点は何かを解説していきながら、ネパールの文化の勉強

◆自己紹介

アスタ・トゥラダールと申します。ネパールの首都カトマンズ市のネワール民族の女子留学生として初来日したのは1999年です。当時は日本語学校で留学しておりました。25年前は名古屋でネパール人はほとんどいませんでした。ネパール料理を食べたいときに行くレストランも少なかった。現在の在日ネパール人数は12万以上です。大勢のネパール人がいるにも関わらずネパールの文化はインド、チベット、中国の文化と混ざっているように思われがちです。そこで日本からネパールを「観察」することが趣味ようになっていき、自分の国について深く考え気が付いた点も多々あります。この度は日本の皆様にネパールについて少しでも知っていただき、「共通点」はあるのかという点から探り始めたいです。オープンカレッジの私の講座を是非受講してみてください。

イタリア・ルネサンス 西洋美術史の青春時代

C6・水曜6限

桑原 恒和 (10回)

教材：教科書は使用しません。随時、コピーを御用意致します。

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19, ⑨6/26, ⑩7/3 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

桑原 恒和 (クワハラ ツネカズ)
日本大学芸術学部卒、同大学芸術学部芸術研究所修了、イタリア・フィレンツェ美術学院 (アカデミア) 卒 ディプロマ (芸術・彫刻) 取得
名古屋外国語大学、名古屋芸術大学、椋山女学園大学、名古屋文化学園保育専門学校、南山大学エクステンション・カレッジ講師
イタリア語、西洋美術史、児童絵画法



た陶器のレリーフと二人きりに成る様な感覚を皆さんに紹介いたします。イタリア美術を内側からと外側から、時間を飛び越えて、その魅力を楽しみましょう。毎回、中世のキリスト教絵画や彫刻へと入る前に、講師が準備した近代や現代の作家・作品も対比と成る様、紹介して行きます。A presto !

◆講座の趣旨・目標

Ciao! イタリアは芸術の国です。そこでは連続的に神業の様な作品を観る事が出来、真に美術鑑賞にどっぷりと浸る事も出来る場所です。そこでこの講座は、これからイタリアへと旅立つ前の予備知識として、主にルネサンスの作品を取り上げ、時には近代や現代の作家の作品とも比較しつつ、社会や宗教観の変化を踏まえた表現活動の発展過程をゆっくりと見て行きます。講師は日本の美大を卒業後、イタリアのトリノとフィレンツェのアカデミア (美術学院)、そしてアメリカ・ニューヨーク最古の美術学校ザ・アート・スチューデントズ・リーグで学んだ事から、例えばマンハッタンに響き渡るサイレンの音を聞きながらメトロポリタン・ミュージアムの壁に掛かる中世・ルネサンス絵画を観る様な感覚と、あるいはフィレンツェ郊外の自分以外誰も居ないコレクションのなかで、ルネサンス期の清楚な女性を模つ

◆講座内容

- 1: ビザンチン、ロマネスク、ゴシック、そしてチマブーエとジオット (プロト・ルネサンス)
 - 2: ドッチオからスイモーネ・マルティーニ (シエナ派・国際ゴシック様式について)
 - 3: ブルネッレスキとギベルティ、ドナテッロとマザッチオ (初期ルネサンス)
 - 4: ロッピア兄弟、パオロ・ウッチェーロ、フラ・アンジェーリコとフィリッポ・リッピ
 - 5: ピエーロ・デッラ・フランチェスカ、アンドレーア・デル・カスターニョ、ジョバンニ・ベッリーニ (それぞれの表現方法)
 - 6: サンドロ・ボッティッチェリ (フィレンツェの栄枯盛衰)
 - 7: ギルランダーイオとペルジーノ (当時の市民の好みに応える大工房の仕事)
 - 8: レオナルド・ダ・ヴィンチ (盛期ルネサンス・三巨匠の時代)
 - 9: ミケランジェロ・ブオナローティ (マニエリスムの予兆)
 - 10: ラファエッロ・サンツィオ (古典主義の確立)
- などを予定しております。



ラテン語に親しむ

C7・木曜5限

児玉 茂昭 (10回)

教材：参考書（購入必須ではない） プリント配布 ラテン語のしくみ 1760円（税込）
<https://www.hakusuisha.co.jp/book/b206329.html> Kindle でも利用可

①5/2, ②5/9, ③5/16, ④5/23, ⑤5/30, ⑥6/6, ⑦6/13, ⑧6/20, ⑨6/27, ⑩7/4 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

児玉 茂昭 (コダマ シゲアキ)
 京都大学修士、博士 (言語学)
 名古屋外国語大学外国語学部英米語学科准教授
 印欧語比較言語学

◆講座の趣旨・目標

ヨーロッパの歴史や文化、言語に興味のある方は、どこかで「ラテン語」という言語のことを聞いたことがあるのではないのでしょうか。ラテン語は、古代ヨーロッパ世界の大部分を支配したローマ帝国の言語として現在の西ヨーロッパで広く話し言葉として使われ、同時に多くの文学者によって書き言葉として彫琢されました。そして、西ローマ帝国が476年に滅亡したのちも話し言葉はフランス語などの母体となり、書き言葉は教会や大学で使われる西ヨーロッパ世界の共通語として近代まで命脈を保ち、大きな文化的な影響を与え続けました。この講座ではローマ時代のラテン語の姿を学び、同時にその後世への影響や、ラテン語自体の歴史について見ていきたいと考えています。

◆講座内容

- 第1回 オリエンテーション、ラテン語の文字と発音
 - ・ローマの歴史
 - ・有名な作家
 - ・文字とその来源
 - ・発音
- 第2回 文法1：名詞の曲用
- 第3回 文法2：動詞の活用
- 第4回 文法3：接続詞、副詞など
- 第5回 講読1：警句・ことわざ
- 第6回 講読2：歴史の文章
- 第7回 ラテン語の歴史1 (古典ラテン語まで)
- 第8回 ラテン語の歴史2 (西ローマ帝国崩壊以降)
- 第9回 ラテン語の後世への影響1：言語への影響
- 第10回 ラテン語の後世への影響2：文化への影響

外から日本語の文法を見ると？—日本語教育文法—

C8・木曜6限

坂本 正 (10回)

教材：教科書は使わない

①5/2, ②5/9, ③5/16, ④5/23, ⑤5/30, ⑥6/6, ⑦6/13, ⑧6/20, ⑨6/27, ⑩7/4 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

坂本 正 (タダシ サカモト)
 米国ボストン大学博士 (教育学)
 名古屋外国語大学客員教授・名誉教授
 日本語教育学、第二言語習得論



◆講座の趣旨・目標

日本語を母語とする人は、子どもの時に知らないうちに、気づいた時は日本語が使えるようになっていて、自分の話すことばだが、ほとんど客観的な意識的な知識を持っていない。どうしてある表現が誤りであるのかというような説明が言葉を使ってできないことが多い。他の言語を母語として、日本語を学ぶ学習者の視点から客観的に言語学的に日本語という言語を見て、日本語という言語はどういう特徴を持った言語なのかを学び、日本語についての客観的な知識を身に付け、よりよい日本語教育や日本語支援に貢献できるような授業にしたい。

◆講座内容

- 第1回 オリエンテーション、自己紹介、「日本語学習者の質問に答えてみよう」
- 第2回 日本語の文法の特徴、日本語教育の用語
動詞の種類 (形式上)、二種類の形容詞
- 第3回 動詞の種類 (意味上)、人称との関係
- 第4回 動詞に続く形 (1)
～たい、～られる (可能形)、「て形」の作り方、～ておく、～てみる
- 第5回 動詞に続く形 (2)
～てしまう、～ている、～てある
- 第6回 授受表現、受身表現
- 第7回 使役表現、使役の受身表現、テンス
- 第8回 アスペクト、類似表現
「こと」と「の」、「ように」と「ために」
- 第9回 助詞
「は、が、を、に、で、から」
- 第10回 学習者の誤用から学ぶ日本語の文法

◆自己紹介

楽しみながら、一緒に学びましょう。

Introduction to Sustainable Development Goals (SDGs)

C9・金曜6限

マージョリー・ドン・リズエロ (10回)

教材：Materials will be uploaded on Google Drive

①4/26, ②5/10, ③5/17, ④5/24, ⑤5/31, ⑥6/7, ⑦6/14, ⑧6/21, ⑨6/28, ⑩7/5 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Marjorie Resuello

(マージョリー・ドン・リズエロ)

Completed PhD in International Development, Master's in Development Management and Governance, Bachelor of Science in Development Communication

Lecturer, Nagoya University of Foreign Studies

Sustainable Development, Communication, Governance



English language to discuss about global issues, and develop critical thinking skills through case studies and finding solutions to address global issues and achieve SDGs.

The activities in this course involve lectures, workshops, and discussions, which are as follows :

◆講座内容

The activities in this course involve lectures, workshops, and discussions, which are as follows :

- Sustainable development as a global goal
- Understanding the SDGs
- The SDGs and social issues around the world
- Localizing the SDGs
- SDGs-related case studies: practical actions and good practices
- Action plans : Taking actions to achieve the SDGs

◆講座の趣旨・目標

This course is for anyone who wants to understand what the SDGs are, why they are important, and how to achieve them. Specifically, the course aims to raise awareness of the Sustainable Development Goals (SDGs), empower learners with

ブラジルから見える世界の歴史

C10・土曜2限

鈴木 茂 (4回)

教材：参考書 (購入必須ではない) 山田睦男・鈴木茂『ブラジル史』山川出版社、2022年 1430円 (税込)
希望者には著者割引で販売します。

①6/8, ②6/15, ③6/22, ④6/29 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

鈴木 茂 (スズキ シゲル)

国際学修士 (東京外国語大学)

世界共生学部教授 (学部長)

歴史学、ブラジル史、ラテンアメリカ地域研究



を考えます。特に植民者、近代移民がどのように国民的自画像に表象されているかに注目します。)

第2回 トマス・モアとロビンソン・クルーソーのブラジル (ブラジルの「発見」と植民地開発がヨーロッパではどのように受け取られ、どのようなインパクトを与えたのかを考えます。ロビンソンがたどった行程から、17～18世紀初めの大西洋世界を俯瞰します。)

第3回 「独立か死か」の神話 (2022年、ブラジルは「独立200周年」を迎えました。独立から19世紀後半にかけての国家形成の過程が、現在に何を残したのかを考えます。ここではポルトガル王室とそれに随行したポルトガル人を取り上げます。)

第4回 21世紀のブラジル (21世紀に入り、世界各地で「ポピュリスト政治家」が登場しています。ラテンアメリカでは1930年代から60年代にかけ、ポピュリズムの政治が席卷しました。ヴァルガスからボルソナロ、ルーラに至るブラジルのポピュリスト政治家の系譜をたどり、ブラジルにおける民主主義の現在について考えます。政治家のエスニックな出自は直接政治スタイルと相関関係があるわけではありませんが、大統領初め代表的な政治家から、移民社会のもう一つの姿を考えます。)

◆講座の趣旨・目標

全4回。高校の新しい地歴科科目「歴史総合」を念頭に置き、教養としての「世界史」の一環として開講します。具体的には、「ヒトの移動」に注目して、ブラジルの歴史のいくつかのトピックを取り上げます。16世紀に現在のブラジルを領有したポルトガルは、ヨーロッパ・アフリカ・アジアにまたがる交易網を広げていました。また、スペインとポルトガルに続いてオランダやイギリス、フランスなどが新大陸に進出したことによって形成された大西洋交易圏は、近代世界の出発点となります。独立以降、21世紀の現在に至るまで、南アメリカの「大国」として、米州や世界に大きな影響力を發揮してきました。そこではさまざまな形で「ヒトの移動」が起き、新たな社会の形成に貢献しています。「ヒトの移動」に注目するとブラジルの歴史からどのような世界の姿が見えてくるのか、受講者の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

◆講座内容

第1回 ブラジルの自画像 (ブラジルにおける歴史叙述や、国旗や国歌、国民的愛唱歌などを通して、ブラジルの人々が自国や自国民の姿をどのように思い描いてきたのか

◆自己紹介

専門はブラジルの奴隷制・奴隷貿易、アフリカ系の人々の歴史と文化です。ブラジル映画の字幕監修や解説にも携わってきました。



ブラジル・ポルトガル語（中級）

L1・月曜6限

ジアス・ハダマ・パトリシア（10回）

教材：重松由美、瀧藤千恵美、Felipe Ferrari『ブラジル・ポルトガル語を話そう！（改訂版）』朝日出版社
ISBN: 978-4-255-55505-8 2,530円（税込）<https://text.asahipress.com/others/detail.php?id=1654>

①4/22, ②5/13, ③5/20, ④5/27, ⑤6/3, ⑥6/10, ⑦6/17, ⑧6/24, ⑨7/1, ⑩7/8（予備日：未定）

◆講師プロフィール

Patricia Dias Hadama（ジアス・ハダマ・パトリシア）

パウリスタ大学 ポルトガル語・英語語学学科

パウリスタ大学大学院 大学教員学科（大学修士）

ブラジル国リオデジャネイロ州 ラバ教育大学大学院 ブラジル文化・文学学科

ブラジル国リオデジャネイロ州 ラバ教育大学大学院 ポルトガル語 語学教育法学科

南山大学非常勤講師、中部大学非常勤講師、パウリスタ大学指導員、名古屋外国語大学非常勤講師

ブラジル・ポルトガル語、ブラジル文化、ブラジル文学、ブラジル・ポルトガル語教育の方法論



◆講座の趣旨・目標

ブラジル・ポルトガル語を初めて学びたい人やすでに分かる人でもその人に合ったレベルを対象としており、ブラジル・ポルトガル語を気軽にわかりやすく、楽しく学ぶことです。発音、挨拶、日常的なフレーズや語彙などを、対話を多く取り入れた教則

的な方法で学びます。授業は、学びと気まま時間になる事とします。

◆講座内容

- 第1回：名詞の性、名詞の数、冠詞／代表的なフェスティバル
- 第2回：形容詞、指示詞、所有表現／習慣
- 第3回：直説法現在（規則動詞：-ar, -er, -ir 動詞）／前置詞
- 第4回：不規則動詞／文学
- 第5回：動詞：直説法完全過去形
- 第6回：動詞：直説法不完全過去形
- 第7回：動詞：直説法現在未来形
- 第8回：動詞：直説法過去未来形
- 第9回：接続法／シネマ
- 第10回：ポルトガル語会話練習法／カーニバル

◆自己紹介

私はブラジル人で、リオデジャネイロ出身です。私の学問的な専門分野はポルトガル語、ブラジル文化、そしてブラジル文学です。私は楽しくて魅力的な授業でポルトガル語とブラジル文化を教えています。私の目標は、生徒の個々のニーズや興味に合わせて教えることです。

洋楽を通して楽しく学ぶリスニング・英文解釈

L2・月曜6限

橋尾 晋平（10回）

教材：教科書は使わない

①4/22, ②5/13, ③5/20, ④5/27, ⑤6/3, ⑥6/10, ⑦6/17, ⑧6/24, ⑨7/1, ⑩7/8（予備日：未定）

◆講師プロフィール

橋尾 晋平（ハシオ シンペイ）

同志社大学博士（文化情報学）

名古屋外国語大学言語教育開発センター外国語担当専任講師

応用言語学、英語教育、コミュニケーション学

◆講座の趣旨・目標

講座担当のオリジナル教材を用いて、洋楽を素材とした授業を全10回実施します。担当者が選んだ洋楽の歌詞のリスニングを行ってもらい、英語の発音・アクセント・イントネーションを学んでもらいながら、リスニング力のアップを図ります。また、歌詞の解釈にも取り組んでもらいながら、リーディング力やライティング力の向上に繋げるための文法事項や英語表現の習得を目指し、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの4技能を統合した授業を展開していきます。

◆講座内容

- 1：ガイダンス・イントロダクション
- 2：聞こえにくくなる音（1）Stand By Me（Ben E. King）
- 3：聞こえにくくなる音（2）Perfect（Ed Sheeran）
- 4：くつつく音（1）Bad Day（Daniel Powter）

- 5：くつつく音（2）My heart will go on（Celine Dion）
- 6：その他注意すべき音（1）Let It Go（Idina Mezel）
- 7：その他注意すべき音（2）
What Makes You Beautiful（One Direction）
- 8：洋楽特有の表現（1）When I Was Your Man（Bruno Mars）
- 9：洋楽特有の表現（2）Sugar（Maroon 5）
- 10：授業のまとめ

※曲名は暫定で変更する場合があります
※受講者のレベル・ニーズに応じて一部講座内容を変更する場合があります

主に初級～中級レベルの方を対象とすることを想定しています。具体的には、英検準二級～準一級の取得者やTOEIC&Rの400～750点取得者と比較的幅広く対応させていただきます。

◆自己紹介

洋楽を通じたアクティビティが皆さんの英語学習におけるよい「きっかけ」「気づき」になるように担当者として努力を惜みません。これから英語を学びたい人、もっと英語の力を伸ばしたい人はぜひ一緒に学びましょう！

中国語入門1

L3・月曜6限

周 素芬 (シュウ・ソウフン) (10回)

教材：教科書（購入必須）グット 入門中国語（改訂版） ISBN978-4-7647-0728-3 C1087 2000円（税込） ネット購入と本屋

①4/22, ②5/13, ③5/20, ④5/27, ⑤6/3, ⑥6/10, ⑦6/17, ⑧6/24, ⑨7/1, ⑩7/8 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

周 素芬 (シュウ ソウフン)
名古屋学院大学大学院経済経営政策専攻修士
名古屋外国語大学 中国語講師
中国語（通訳）

◆講座の趣旨・目標

中国語入門は発音の基礎短い会話からスター、基本的な文法学習のを通じて、中国語の能力を身につけるための学習を進める。置換練習や短い会話文の音読練習。練習問題に取り組み、「読む、聞く、話す、書く」能力を身につける。

◆講座内容

第1回 発音の1 (声調、単母音、複母音)
第2回 発音の2 声調、単母音、複母音の復習と (子音と複母音) の練習
第3回 発音の3 発音のまとめ

第1課 [私は日本人です。] 新出単語、語法 (人称代名詞、的、是)

第4回 第1課 [私は日本人です。] 課文、文法練習、決まり文句

第5回 第2課 [これは中国語の教科書です。] 新出単語、語法 (指示代名詞、疑問文、副詞)

第6回 第2課 [これは中国語の教科書です。] 課文、文法練習、決まり文句

第7回 第3課 [マクドナルドに行きましょう。] 新出単語、語法 (動詞述語文、時間の合順)

第8回 第3課 [マクドナルドに行きましょう。] 課文、文法練習、決まり文句

第9回 第4課 [明日の天気はあまり良くない。] 新出単語、語法 (形容詞述語文、程度副詞)

第10回 第4課 [明日の天気はあまり良くない。] 課文、文法練習、決まり文句

タイ語初級 (0からタイ語)

L4・月曜6限

寺田 ダラポン (10回)

教材：参考書（購入必須ではない）「実用タイ語会話1」三訂版 佐藤正文著 978-4-906224-96-8 4271円（税込）

①4/22, ②5/13, ③5/20, ④5/27, ⑤6/3, ⑥6/10, ⑦6/17, ⑧6/24, ⑨7/1, ⑩7/8 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

寺田 ダラポン (テラダ ダラポン)
三重大学 修士 (教育・数学)
名古屋大学 博士論文 (研究生、教育・数学)
愛知大学 (タイ語・非常講師)
名古屋外国大学 (タイ語・非常講師)
教育・数学

◆講座の趣旨・目標

初めてタイ語を学習する方を対象に発音、タイ文字、基本的な文法を身につけて、挨拶や自己紹介など、日常生活の簡単な会話のやり取りができるようになることをめざします。ネイティブ講師が基本的な文法を一から丁寧に教える。タイの習慣、文化も紹介し、興味深く学ぶことができる

◆講座内容

第1回：これは鉛筆です。
第2回：タイ語は難しくない。
第3回：あなたの名前は何か？
第4回：学校で勉強しています。
第5回：鍵は机の上にあります。
第6回：交差点まで行って右曲がる。
第7回：あなたは何時に起きますか？
第8回：私は来週月曜日に行きます。
第9回：もう一度話してください。
第10回：映画を見に行きます。

◆自己紹介

タイの大学を卒業し、5年間 Philippines に留学、その時 America Airforce にタイ語の講師を務めました。30年前に、日本へ来ました。2001年から今まで三重警察タイ語の通訳人に務めています。



少し学ばれた方のイタリア語（初中級） もう一度基礎からのイタリア語

L5・火曜6限

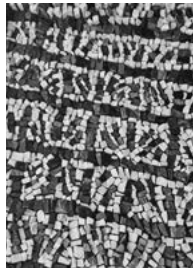
アナスタージャ・ブンドック（10回）

教材：『ピュ・アッティエヴォ！（改訂版）』白水社 9784560017678（税込）2,420円 今期は、教科書半ば過ぎからのスタートである為、教科書をお持ちでない方には講師がコピーを御用意します。教科書を購入御希望の方は各自、もしくは講師がまとめて丸善へ注文する事が出来ます。

①4/30, ②5/7, ③5/14, ④5/21, ⑤5/28, ⑥6/4, ⑦6/11, ⑧6/18, ⑨6/25, ⑩7/2（予備日：未定）

◆講師プロフィール

Anastazija VUNDUK（アナスタージャ・ブンドック）
イタリア国立フィレンツェ美術学院（アカデミア）絵画科、Irene di Spilimbergo 卒
イタリア政府より伝統工芸モザイク画技法のプロ資格を取得
名古屋外国語大学、愛知県立明和高等学校音楽科、南山大学エクステンション・カレッジ イタリア語講師
イタリア語、イタリア伝統工芸モザイク画技法



◆講座の趣旨・目標

Ciao! Come state? 日本人留学生の Yuka が、イタリア人の Giorgio に出会い、恋に落ち、二人は今回、どうなってしまうのでしょうか？恐ろしく的確な得たスリリングな教材を基に前回までの復習も行いつつ、今期は日常生活でよく使う再帰動詞の用法から、やはり会話に必要な近過去形と半過去形の使い分けについて学びます。それは毎回、完了する動作、もしくは一回のみの動作「食べた／食べた事がある」を言う近過去形と、過去に於いて習慣的に繰り返された動作、もしくはある時点に於いてまだ途中の動作も表す「よく食べていたものです／その時、食べている最中だった」を言う半過去形との違いについてを理解する事です。そして次に未来形を学び、未来の予定について言うのももちろん、憶測についても話す事が出来る様に成ります。そして最後に、やはり会話で使う命令法についても学びます。継続講座ですが、今期から初めて参加される方も大歓迎です！又、学部生の方も学び直しとして、是非御活用下さい。A presto! Vi aspettiamo!

◆講座内容

教科書半ば過ぎからのスタートの為、教科書をお持ちでない方にはコピーを御用意します。教科書を購入御希望の方は各自で、もしくは講師がまとめて丸善へ注文する事も出来ます。毎回、基礎文法事項の分かり易い解説とその応用会話、練習問題を通して身に付けて行きます。

- 第1回 告白・恋人同士の会話「どうして君は、私に恋したの？」
 - 第2回 再帰動詞の現在形と近過去形、形容詞から副詞のつくり方
 - 第3回 恋の始まり・「～している間、ずっと～していました」と状態を言う半過去形 + 半過去形の文
 - 第4回 直説法・半過去形、関係代名詞 che、冠詞前置詞、部分冠詞の用法
 - 第5回 説得・「～している間、～をし終えました」と完了した事実を言う半過去形 + 近過去形の文、「～をした後、～をしました」と連続して完了した動作を言う近過去形 + 近過去形の文
 - 第6回 動詞 avere（～を持っている）の強調、口語表現である avercela の用法、近過去形と半過去形の使い分けについて
 - 第7回 決心・「私は君を一生愛します！」
 - 第8回 未来に於ける自分の意思を伝える直説法（単純）未来の用法
 - 第9回 空港にて・「私を忘れないで！私を待ってて！」
 - 第10回 命令法の用法、tu に対する否定の命令（non+ 不定詞）、命令法 + 目的語代名詞について
- 以上を予定しておりますが、ゆっくりと丁寧に授業を進めます。

◆自己紹介

Ciao! 私はフィレンツェ・アカデミアの絵画科で学んでいた時、今度は直接色自身を手に取り制作出来たらと思い、モザイク画技法も学んだ後、イタリアを代表するマエストロ Giulio Candussio 氏に師事し、工房に於いて修行しました。そして日本では、いくつかの小作品の制作と共に名古屋市東区白壁にある名古屋文化学園・文化幼稚園の正面入り口に「出会いと卒業、そしてまた新たな出会い」を表す、画面に入出入りする四頭の馬をモチーフにしたモザイク画のモニュメントを制作しました。近年では、JA 愛知厚生連・稲沢厚生病院の中庭に、空に昇る大きな葉っぱの形をした4体のモニュメント「アドリア海」「星座」「火山」「麦」を制作しました。当病院ホーム・ページ右上からそれを御覧になれます。古代ローマ時代の食卓用の大きな木のテーブルの下には、色々な高級食材の食べこぼしをモチーフとしたモザイク画が描かれていました。その床を見た客人は、その家の豊かさをそこで推し量ったと言われます。Che divertente!

ドイツ語入門1

L6・火曜6限

三宅 恭子（10回）

教材：教科書（購入必須） CD 付きアクティブに使うドイツ語〈ノイ〉 ISBN: 978-4-384-12278-7C1084 2700円（税込）各自で購入してください

①4/30, ②5/7, ③5/14, ④5/21, ⑤5/28, ⑥6/4, ⑦6/11, ⑧6/18, ⑨6/25, ⑩7/2（予備日：未定）

◆講師プロフィール

三宅 恭子（ミヤケ キョウコ）
名古屋大学学術博士
名古屋外国語大学非常勤講師
言語心理学

◆講座の趣旨・目標

初めてドイツ語を学ばれる方、もう一度基礎文法から復習をされたい方を対象にしたクラスです。わかりやすい教材を使って、ゆっくりと丁寧に文法を説明していきます。毎回文法を説明したあとで会話練習を行います。声に出して、耳で聴いて、たくさんのドイツ語に触れることで、楽しく実践的にドイツ語を学びましょう。

◆講座内容

- 1：〈名前や出身、職業を言ってみよう〉動詞の現在人称変化
- 2：〈名前や出身を尋ねましょう〉決定疑問文・補足疑問文
- 3：〈趣味を尋ねましょう〉不規則人称変化
- 4：〈料理は好きではないんですか？〉否定疑問文
- 5：〈今何時ですか？〉時刻表現
- 6：〈どのように一日を過ごしますか？〉分離動詞
- 7：〈～してください〉命令形
- 8：〈それは何ですか？〉名詞の性 定冠詞・不定冠詞
- 9：〈それはペンではありません〉否定冠詞
- 10：〈私はそれをいいと思います〉人称代名詞

フランス語入門1

L7・火曜6限

ジェローム・パク (10回)

教材：教科書(購入必須) 『パザパ：話せて書けるフランス語入門』 2750円(税込)

①4/30, ②5/7, ③5/14, ④5/21, ⑤5/28, ⑥6/4, ⑦6/11, ⑧6/18, ⑨6/25, ⑩7/2 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Jérôme Paccoud (ジェローム・パク)
グルノーブル大学、フランス語教育学修士
名古屋外国語大学准教授
フランス語教育学

◆講座の趣旨・目標

この講座は全くの初心者を対象としています。講座の目的はフランス語の基礎力を身につけること。そしてフランス語のネイティブと話す際に必要な文化に関する事柄を学ぶことです。

◆講座内容

第1回(0課)：フランス語と出会う
第2回(0課)：最初の単語(「これは何ですか?」)
第3回(1課)：自己紹介(-er 動詞)

第4回(1課)：国籍と職業を尋ねる(avoir と être)
第5回(2課)：私的なことを尋ねる(疑問詞)
第6回(2課)：質問ができるようになる／否定で答えられるようになる(否定辞、否定形容詞、不定)
第7回(3課)：自分について語る(動詞 faire)
第8回(3課)：習慣について質問し、答えられるようになる(疑問形)
第9回(4課)：対象を描写する(jouer と faire)
第10回(4課)：活動と娯楽を語る(指示形容詞)

韓国語入門1

L8・火曜6限

李 惠敏 (Lee Hyemin) (10回)

教材：教科書は使わない

①4/30, ②5/7, ③5/14, ④5/21, ⑤5/28, ⑥6/4, ⑦6/11, ⑧6/18, ⑨6/25, ⑩7/2 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

李 惠敏 (Lee Hyemin)
名古屋大学修士
名古屋外国語大学非常勤講師
韓国語教育法教授法

◆講座の趣旨・目標

韓国語を初めて学ぶ受講生を対象に、基本的な文法や語彙の学習、初歩的な学習を通じ韓国語圏の文化や理解力を高める。この授業は韓国語をはじめて学ぶ受講生を対象に、韓国語の基礎の勉強をする。授業を通じて、この言語の正しい発音を身に付け文字を読み書きできるようになるとともに、文法と会話の基礎を習得することを目指す。

◆講座内容

1：文字と発音(母音と子音)／～です(1)(名詞文)／～ではありません(1)(名詞文)
2：文字と発音(パッチム)／～です(2)(名詞文)／～ではありません(2)(名詞文)／基本的な助詞(1)／数詞関連
3：発音のルール／～です・ます体のかしくまった表現(現在・過去(1)／基本的な助詞(2)／存在表現／動詞文短い否定文(1)／動詞文長い否定文(1)
4：自己紹介の表現／～と申します／～と言います／疑問詞／人称代名詞／指示詞／数詞の使い方
5：願望表現(希望表現)／意志・推量表現／趣味(好み)の表現
6：接続表現／感嘆表現／丁寧な名詞ぞんざい文(名詞+요)／確認形表現
7：해요体(1)(現在・過去)
8：해요体(2)(現在・過去)
9：해요体(3)(現在・過去)
10：～です・ます体のかしくまった表現(現在・過去(2))



Advanced Intercultural Communication in English

L9・火曜6限

ベッキー・アルプ (10回)

教材：参考書（購入必須ではない） Understanding Intercultural Communication by Stella Ting-Toomey and Leeva C. Chung
978-0199739790

①4/30, ②5/7, ③5/14, ④5/21, ⑤5/28, ⑥6/4, ⑦6/11, ⑧6/18, ⑨6/25, ⑩7/2 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Becky Alp (ベッキーアルプ)
MA Media and Communication - Kingston University London
Lecturer
English Language Education - Cognitive Linguistics

◆講座内容

his course will cover topics like;

Introduction to Intercultural Communication
Culture and Communication
Language and Communication
The Language Barrier
Media and Communication
The effects of Social Media on Communication

◆講座の趣旨・目標

This course aims to improve students' communication skills in English by focusing on Intercultural Communication. We aim to enable students to develop a critical understanding of various communication skills and discourse analysis on a cross-cultural level.

様々なテーマに関して英語で話してみよう

L10・水曜5限

柴田 直哉 (10回)

教材：教科書は使わない

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19, ⑨6/26, ⑩7/3 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

柴田 直哉 (シバタ ナオヤ)
名古屋外国語大学修士 (英語学・英語教育学)
名古屋外国語大学 (言語教育開発センター)・講師
英語教育

◆講座内容

第1回：ガイダンス・Communication (ブレインストーミング・フリーライティング)
第2回：Communication (時制：現在)
第3回：Friendship (時制：過去)
第4回：Health (時制：未来)
第5回：Environment (助動詞)
第6回：Steve Jobs (仮定法)
第7回：Fashion (現在分詞・過去分詞)
第8回：Food (関係代名詞)
第9回：Travel (言い換え及び省略の仕方)
第10回：Study Abroad (比較)

◆講座の趣旨・目標

授業は基本的に英語で実施される。学生たちは4技能を用いて意味内容中心のコミュニケーション活動を通し、ターゲットグラマーがどのようなコンテキストで使うことができるのかを学び、習得する。

英語でニュース記事・社説を読んでみよう（英文解釈）

L11・水曜6限

今井 康貴（10回）

教材：教科書は使わない

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19, ⑨6/26, ⑩7/3（予備日：未定）

◆講師プロフィール

今井 康貴（イマイ ヤスタカ）
京都大学修士（文学）
名古屋外国語大学言語教育開発センター外国語担当専任講師
英語史、英語学

◆講座の趣旨・目標

趣旨

この講座は、英語のニュース記事や社説を読解することに焦点を当て、参加者が自力で英文を理解できるようになることを目的としています。辞書や文法書を活用しながら、英文の構造や語法に深く注意を払い、読み進める能力を養います。このアプローチにより、英語読解力の向上だけでなく、英語を使った自学自習のスキルも身につけることを目指します。

目標

- ・英語ニュース記事や社説を自力で読解する能力を習得する。
 - ・英文の構造や文法、語彙に関する深い理解を得る。
 - ・辞書や文法書を効率的に利用する読解戦略を身に付ける。
 - ・幅広いトピックに関する英語の読解力を強化する。
- 毎回テキストを配布し、次の週に解説を行います。ご自身の都合

やレベルに合わせて、事前に各自で読み進めてきてもらいます。解説を聞くだけでも十分勉強になるので、お忙しい方もぜひ受講してみてください。

◆講座内容

講座では主に以下の内容を扱います。

1. イントロダクション：英語ニュースの重要性、辞書と文法書の基本的な使い方を学びます。
2. 文法と語法の基礎：英文の主要構造（主語、動詞、目的語）や重要な文法ポイント（時制、受動態、仮定法）を理解します。
3. 読解技術の応用：段落構造の理解、推論、文脈からの意味推測を通じて読解力を強化します。政治、経済、社会など多様なトピックの記事を扱います。
4. 実践的読解：実際の記事を用いた読解練習を行い、文法書や辞書を参照しながら英文の詳細な分析を学びます。

◆自己紹介

日本の中学校や高校で扱う基礎的な英文法を一通り学習したことがある方が望ましいです。忘れてしまっても大丈夫です。少しずつ思い出していきましょう！

学校では教えてくれない英語

L12・水曜6限

溝口 夏歩（10回）

教材：教科書は使わない

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19, ⑨6/26, ⑩7/3（予備日：未定）

◆講師プロフィール

溝口 夏歩（ミゾグチ ナツホ）
岐阜大学修士（教育学）
名古屋外国語大学 言語教育開発センター講師
教科教育学

◆講座の趣旨・目標

中学校や高校で学習した英語の文法や知識は、日本人英語話者にとって重要な基礎となっている反面、あくまで「勉強」として英語学習を進めてきた人もいるかもしれません。本講座では、学校での英語の授業で扱うものとは少し異なる英語の知識について、「なぜ？」という疑問をベースに、日本語・英語でのディスカッションを交えながら学んでいきます。たまに歌や映画のシーンなどを使用しながら、英語を違った側面から見ることで、言語学習の楽しさを再発見したり、自身の授業のスパイスになる情報収集の機会になればと思います。

◆講座内容

第1部：学習者が抱く純粋な疑問

- play tennis には the が必要なのに、play the piano には必要なのはなぜ？
- some を疑問文にしても any に置き換わらないのはどんな時？
- congratulations の s は何者？

第2部：文法の違いから見る英語のニュアンス

- Thanks so much. と本来言えないのはなぜ？
- I'm lovin' it! 状態動詞が進行形なのはなぜ？
- He's being angry. ってどんな状態？

第3部：意味や訳から生じる違い

- Beauty and the beast は美女とは限らない？
- I'm good. と No thanks. は同義？
- Let it go. の訳は「ありのままの」？

それぞれの例をいくつか提示しています。扱う内容や順番は、受講者の希望に合わせて柔軟に対応します。



トルコ語入門1

L13・水曜6限

ガムゼ・ケッレ (10回)

教材：教科書は使わない

①5/1, ②5/8, ③5/15, ④5/22, ⑤5/29, ⑥6/5, ⑦6/12, ⑧6/19, ⑨6/26, ⑩7/3 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Gamze Kelle (ガムゼ ケッレ)
名古屋大学 修士課程 人文学研究科 言語文化学
名古屋大学 博士課程 人文学研究科 日本文化学 D4年生
日本文化学

◆講座の趣旨・目標

初心者の方、トルコ語を少し学ばれた方は対象です。トルコ語での会話スキルが中心で、会話に必要な基礎文法・語彙を練習し、コミュニケーション力を身につけることを目指します。聴解・読書教材を利用し、様々なテーマについて自分の意見・感想を表現できることが目標です。また、さまざまな場面でトルコの文化慣習に触れて、トルコについての知識が深まります。この講義では、パワーポイントを使用し、映像や音声資料を適宜活用します。テキスト(テキスト・参考図書の欄参照)の内容に沿って、学習を支えます。

◆講座内容

- 第1回 「トルコ語で自己紹介しましょう」挨拶・簡単な自己紹介の言葉、アルファベット
- 第2回 「お元気ですか」人称の付属語、疑問、否定
- 第3回 「これは何ですか」指示詞、最初の単語「これはBです」「これは何ですか?」、否定「～じゃありません」
- 第4回 「部屋に何がありますか。」
～がある ～がない ～がありますか。
- 第5回 「写真に何がいくつありますか。何人いますか。」数詞
- 第6回 「今は何をしていますか。」行形「～している」「～していない」
- 第7回 「趣味について話しましょう」疑問「～していますか」
- 第8回 家族や友達について話しましょう(1)
家族を示す言葉 人称の付属語、疑問、否定
- 第9回 「家族や友達について話しましょう」(2)
外見について話しましょう
- 第10回 まとめ

スワヒリ語入門1

L14・木曜6限

高村 美也子 (10回)

教材：教科書は使わない

①5/2, ②5/9, ③5/16, ④5/23, ⑤5/30, ⑥6/6, ⑦6/13, ⑧6/20, ⑨6/27, ⑩7/4 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

高村 美也子 (タカムラ ミヤコ)
名古屋大学、博士(文学)
南山大学人類学研究所プロジェクト研究員
名古屋外国語大学非常勤講師
文化人類学

◆講座の趣旨・目標

講座の趣旨：スワヒリ語は、東アフリカのインド洋沿岸地域を中心に複数の国々にまたがって使用されている地域共通語です。約2000年にわたるアラブ・ペルシャ商人による交易により、その文化と東アフリカ沿岸部のバンツール文化が融合し、スワヒリ文化およびスワヒリ語が形成されました。アフリカ大陸、イスラーム、インド洋の文化の融合であるスワヒリ文化をスワヒリ語の学びを通して楽しんで下さい。
目標：スワヒリ語の基本を学び、旅行に行った際には、現地の人とスワヒリ語で簡単なコミュニケーションがとれるようになること。

◆講座内容

- 第1回 スワヒリ語とは 挨拶
- 第2回 自己紹介をしてみよう
- 第3回 お元気ですか? 否定形
- 第4回 スワヒリ語の文法の概要
- 第5回 名詞クラス
- 第6回 存在表現 動詞を使わない文
- 第7回 現在時制 肯定文と否定文
- 第8回 存在表現、所有表現、現在時制
- 第9回 数字
- 第10回 スワヒリ時間

◆自己紹介

タンザニアでスワヒリ語を勉強し、現在は通訳としても活躍しています。皆さんにスワヒリ語を教えつつ、東アフリカの魅力を伝えたい。

中国語初級1

L15・木曜6限

周 素芬 (シュウ・ソウフン) (10回)

教材：教科書（購入必須） 初級 中国語で おもてなし（改訂版） ISBN978-4-7647-0735-1 C1087 2400円（税込）

①5/2, ②5/9, ③5/16, ④5/23, ⑤5/30, ⑥6/6, ⑦6/13, ⑧6/20, ⑨6/27, ⑩7/4（予備日：未定）

◆講師プロフィール

周 素芬 (シュウ ソウフン)
名古屋学院大学大学院経済経営政策専攻修士
名古屋外国語大学 中国語講師
中国語（通訳）

◆講座の趣旨・目標

中国語初級者に対して基本的な文法の知識を学びながら、中国語の基礎作りをすることです。日常の挨拶、簡単な質疑応答ができるように。

◆講座内容

- 第1回 発音の声調、子音、複母音
- 第2回 鼻母音と発音の復習
- 第3回 第1課 你是中国人吗？ 人称代名詞 “是” “吗？”
- 第4回 第1課 練習問題、発展練習問題
- 第5回 第2課 我吃乌龙面 動詞述語文、副詞
- 第6回 第2課 練習問題、発展練習問題
- 第7回 第3課 我们明天去京都吧。助動詞、連動文
- 第8回 第3課 練習問題、発展練習問題
- 第9回 第4課 我家有五口人。形容詞述語文、名詞述語文
- 第10回 第4課 練習問題、発展練習問題

Introduction to Filipino Language (Tagalog)

L16・木曜6限

マージョリー・ドン・リズエロ (10回)

教材：Materials will be uploaded on Google Drive

①5/2, ②5/9, ③5/16, ④5/23, ⑤5/30, ⑥6/6, ⑦6/13, ⑧6/20, ⑨6/27, ⑩7/4（予備日：未定）

◆講師プロフィール

Marjorie Resuello
(マージョリー・ドン・リズエロ)
Completed PhD in International Development, Master's in Development Management and Governance, Bachelor of Science in Development Communication
Lecturer, Nagoya University of Foreign Studies
Sustainable Development, Communication, Governance



◆講座の趣旨・目標

The course is taught in combination of Filipino (Tagalog) and English with coverage of the four skills (speaking, listening, reading, and writing). All classes are designed to help students to learn to introduce themselves and discuss context-based topics in Filipino while learning vocabulary, pronunciation, structure, and grammar. The students will also gain understanding of the cultural context of Filipino language. The communication activities will be done in pairs or groups.

◆講座内容

- Learning Filipino vocabularies and pronunciation
- Creating Filipino sentences
- Learning Filipino expressions
- Communicating in Filipino in different contexts



はじめてのイタリア語 (入門) アルファベットから始めるイタリア語

L17・金曜6限

アナスタージャ・ブンドック (10回)

教材：教科書(購入必須)「ボナベティート！」朝日出版社 ISBN: 978-4-255-55319-1 2750円(税込)
各自で購入する事も出来ますが、初回の授業後、担当講師がまとめて丸善へ注文する事も出来ます。

①4/26, ②5/10, ③5/17, ④5/24, ⑤5/31, ⑥6/7, ⑦6/14, ⑧6/21, ⑨6/28, ⑩7/5 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Anastazija VUNDUK (アナスタージャ・ブンドック)
イタリア国立フィレンツェ美術学院 (アカデミア)
絵画科、Irene di Spilimbergo 卒 イタリア政府より
伝統工芸モザイク画技法のプロ資格を取得
名古屋外国語大学、愛知県立明和高等学校音楽科、
南山大学エクステンション・カレッジ イタリア語
講師
イタリア語、イタリア伝統工芸モザイク画技法



◆講座の趣旨・目標

Buongiorno! (こんにちは!) イタリア語を初めて学ばれる方、あるいはもう一度基礎から学ばれたい方が対象の新規入門クラスです。分かり易い最新の教材を基に、導入の課からゆっくりと丁寧に、基礎文法事項とその応用会話を練習問題と共に楽しく学びます。イタリア語は必ず A ア、E エ、I イ、O オ、U ウの母音で終わることや、語尾まではっきりと発音することなど日本語と同じであり、音楽用語の多くがイタリア語であることから、その抑揚はとても音楽的で、イタリア語を話すときあたかも歌っているかの様な気分になります。今期は、あいさつの言葉、イタリア語のアルファベット、発音、アクセントから名詞の性と数(男性と女性、単数と複数)、数詞、冠詞(定冠詞と不定冠詞)、形容詞の語尾変化、動詞の直説法・現在形の活用変化までを学びます。A presto! (じゃあね!)

◆講座内容

毎回、基礎文法事項の分かり易い解説と共に、その応用会話、練習問題を通して身に付けていきます。
第1回 “Introduzione / 導入の課” 自己紹介とあいさつの言い方、アルファベット、発音のルールなど

- 第2回 「私は日本人です」名詞の性と数、イタリア語の be 動詞に当たる動詞 essere の用法など
 - 第3回 「イタリア半島と料理について」文化の紹介と練習問題
 - 第4回 「私は、写真を持っています」特定しない「一つの～、ある～」を表す不定冠詞、「～を持つ」を言う動詞 avere の用法など
 - 第5回 「ファッションとミラノについて」文化の紹介と練習問題
 - 第6回 「私はリゾットを注文します」特定する「その～」を表す定冠詞、-are 動詞、-ere 動詞、-ire 動詞の現在形・規則変化と不規則変化
 - 第7回 「イタリアのレストランとワインについて」文化の紹介と練習問題
 - 第8回 ここまでの復習と確認問題
 - 第9回 「これらは、とても美味しいです」形容詞の語尾変化、触れる範囲にある「この～」と、触れない範囲にある「あの～、その～」を表す指示詞(形容詞と代名詞)、様々な疑問詞
 - 第10回 「イタリアで生まれたスロー・フードの概念と食材の買い方について」文化の紹介と練習問題
- 以上を予定しておりますが、実際にはもっとゆっくり、丁寧に授業を進めます。

◆自己紹介

第二次世界大戦終了まではイタリア王国、そして現在ではクロアチア共和国のイストリア半島の都市、プーラ市に在る私の実家の窓からは、古代ローマの遺跡で世界で4番目に大きい円形競技場(アリーナ)が見えます。それは唯一、海に面している事(真っ青なアドリア海!)、今でも大理石で覆われたとても良いコンディションである事が特徴です。実際、私の家が入っている建物の地下は、古代にはアリーナに登場するライオンの通り道だったそうです。そして夏のパカンスのシーズンには、ヨーロッパ中の人が集まり、多くのコンサートが催され、その音が連日にぎやかに聞こえて来ます。今年はレニー・クラヴィッツ、シンブル・マイズ、ドゥラン・ドゥランなどが歌うそうです。楽しそうですね。

スペイン語初級1

L18・金曜6限

中川 智彦 (10回) 12名(先着順)

教材：教科書(購入必須) 小池和良『改訂版・多国籍スペイン語入門』(同学社) ISBN: 9784810203868 C1087 2750円(税込)
同学社または、大手の本屋のホームページからネット購入するのが確実です。

①4/26, ②5/10, ③5/17, ④5/24, ⑤5/31, ⑥6/7, ⑦6/14, ⑧6/21, ⑨6/28, ⑩7/5 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

中川 智彦 (ナカガワ モトヒコ)
筑波大学修士(国際学)
名古屋外国語大学・愛知県立大学・南山
大学など非常勤講師
ラテンアメリカ地域研究



◆講座の趣旨・目標

スペイン語初級クラスは、2023年度春季開講のスペイン語入門クラスの後継クラスですが、これまでスペイン語に触れ、発音の特徴や現在形(直説法現在)などの学習経験がある方なら、どなたでも受講できます。発音に慣れていない方でも、聞き取りやすく、しかも、書き間違いを防ぐための発音練習方法を丁寧に指導しますので、すぐに、豊かな押韻を特徴とする美しいスペイン語の響きを楽しめるほどの自信をつけて頂けると思います。文法は、現在形に加えて、過去形(点過去・線過去)を重点的にマスターします。

◆講座内容

- 第1回 Unidad 8: 過去に起こったことを話す〈点過去規則変化(1)と不定主語文〔三人称複数形〕〉
- 第2回 Unidad 8: 過去過去に起こったことを話す〈点過去規則変化(2)と直説法現在の復習(1)〉
- 第3回 Unidad 8: 過去に起こったことを話す〈点過去規則変

- 化(3)と直説法現在の復習(2)〉
- 第4回 Unidad 9: 過去に起こったことを話す〈点過去不規則変化(1)と直説法現在の復習(3)〉
- 第5回 Unidad 9: 過去に起こったことを話す〈点過去不規則変化(2)と直説法現在の復習(4)〉
- 第6回 Unidad 9: 過去に起こったことを話す〈点過去不規則変化(3)と直説法現在の復習(5)〉
- 第7回 Unidad 10: 過去の継続中の動作や習慣等を話す〈線過去〉
- 第8回 Unidad 10: 過去の状況描写と出来事を説明する〈線過去と点過去の区別〉
- 第9回 Unidad 10: 身支度など自分の行動を伝える〈再帰動詞〉
- 第10回 Unidad 10: 進行形で臨場感ある表現を使う〈現在分詞〉と総復習

* 毎回ラテン音楽のヒアリングの時間を持つ予定です。
** 新規受講者には、1~7課までの講師オリジナルの解説 pdf を進呈します。

◆自己紹介

南山大学外国語学部イスパニヤ科出身。筑波大学大学院在学中に、チリ大学国際問題研究所へ特別交換プログラムで約10か月間留学経験あり。現在は、名古屋外国語大学のほか、愛知県立大学・南山大学などで非常勤講師の傍ら、在米エルサルバドル系移民に関する共同研究参加中。少林寺拳法四段。スペイン語にまつわる趣味としては、サルサ等ラテン音楽鑑賞。

Introduction to Arabic Language

L19・金曜6限

フセイン・サディク (10回)

教材：参考書（購入必須ではない） 竹田敏之『ニューエクスプレスプラス アラビア語』（CD付き）白水社、2019年。
ISBN: 978-4-560-08534-9

①4/26, ②5/10, ③5/17, ④5/24, ⑤5/31, ⑥6/7, ⑦6/14, ⑧6/21, ⑨6/28, ⑩7/5 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

HUSEIN SADIKU (フセイン・サディク)
Post-graduate Diploma in TASOL (Teaching Arabic as a Second Language), King Saud University
Masters in Global Studies, Tokyo University of Foreign Studies
Arabic Language Lecturer, Nagoya University of Foreign Studies
Arabic Language

◆講座の趣旨・目標

The purpose of the Introduction to Arabic Language Course is to provide students with a solid foundation in Arabic script, pronunciation, and basic conversational skills. The goal is to empower learners to navigate the Arabic language confidently, fostering effective communication and cultural appreciation. Through a structured curriculum, this course aims to instill a strong grasp of the Arabic alphabet, enabling students to read, write, and pronounce words accurately. Additionally, by integrating essential conversational elements, the course seeks to cultivate practical language skills, ensuring students can engage in basic dialogues and everyday communication. Ultimately, our objective is to lay the groundwork for further Arabic language proficiency and cultural understanding.

◆講座内容

The Arabic Language Fundamentals Course is divided into two main modules: Alphabet Learning and Basic Conversation. In the Alphabet Learning module, students will delve into the Arabic script, mastering the shapes and sounds of each letter. Through interactive lessons, and exercises, learners will develop strong reading and writing skills. Special attention will be given to proper pronunciation, diacritics, and connected letters to ensure a comprehensive understanding of the Arabic alphabet. The Basic Conversation module focuses on practical language skills, emphasizing everyday communication scenarios. Students will learn common greetings, introductions, and expressions used in daily life. Through role-playing, group activities, and real-life scenarios, learners will practice applying their knowledge in authentic contexts. Additionally, basic grammar and sentence structures will be introduced to enhance students' ability to construct simple sentences and engage in meaningful conversations. Cultural insights will be woven throughout the course, enriching students' understanding of Arabic-speaking communities. Regular assessments and interactive assignments will reinforce learning, ensuring students leave the course with a strong foundation in Arabic language fundamentals and the confidence to continue their linguistic journey.

English Conversation

L20・土曜2限

カミーロ・ビラヌエバ (10回)

教材：教科書は使わない

①4/27, ②5/11, ③5/18, ④5/25, ⑤6/1, ⑥6/8, ⑦6/15, ⑧6/22, ⑨6/29, ⑩7/6 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Camilo Villanueva (ビラヌエバ カミーロ)
Master of Fine Arts, Concordia University, St. Paul
EFL Lecturer, Nagoya University of Foreign Studies
Literature and Creative Writing



◆講座内容

The four skills (listening, reading, writing, and speaking) will be practiced in this course, but the emphasis will be on conversation in English. Students will learn how to express their own opinions on a range of topics and to incorporate conversation strategies, for example, responding to the opinions of others. Topics may include the following: famous people, sports, health, nationalities, and so on. Materials will be provided each class by the instructor.

◆講座の趣旨・目標

The goal of the course is to help students improve their conversation skills in English.



FluentExpress: Navigate Life in English

L21・土曜2限

メサウダ・ラバニ (10回)

教材：教科書は使わない

①4/27, ②5/11, ③5/18, ④5/25, ⑤6/1, ⑥6/8, ⑦6/15, ⑧6/22, ⑨6/29, ⑩7/6 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Messaouda Labani (メサウダ・ラバニ)
M.A in English Education (EFL), Freres
Mentouri University, Constantine,
Algeria.
EFL Lecturer, Nagoya University of
Foreign Studies (NUFS)
EFL, ESL



◆講座の趣旨・目標

Exploring Basic English Conversation together! We cover various topics such as food, fashion, transportation, banking, and more. Each class is designed to improve your communication skills through engaging conversations, focusing on speaking and listening for real-life situations.

◆講座内容

1. Introduction & Basics: Ice-breaking and simple greetings.
2. Food Conversations: Discussing favorites and ordering.
3. Transportation Talk: Discussing travel modes and directions.
4. Travel Scenarios: Role-playing travel situations.
5. Banking Basics: Conversations on transactions.
6. Review and Recap.
7. Social Events: Making plans and discussing interests.
8. Fashion Dialogue: Describing clothing and personal style.
9. Doctor's Office Dialogue: Discussing health and symptoms.
10. Final Review Activities: Summarizing key learnings and celebrating progress.

◆自己紹介

Hi, I'm Messaouda, but you can call me Mess. I'm from Algeria. I have a passion for anime, manga, and cooking. Currently, I teach English conversation, Arabic, and do some modeling on the side. In my free time, I enjoy making videos and hanging out with my friends. I'm excited to be here and look forward to getting to know everyone!

ブラジル・ポルトガル語 (初級)

L22・土曜2限

ジラス・ハダマ・パトリシア (10回)

教材：重松由美、瀧藤千恵美、Felipe Ferrari『ブラジル・ポルトガル語を話そう！(改訂版)』朝日出版社
ISBN: 978-4-255-55505-8 2,530円 (税込) <https://text.asahipress.com/others/detail.php?id=1654>

①4/27, ②5/11, ③5/18, ④5/25, ⑤6/1, ⑥6/8, ⑦6/15, ⑧6/22, ⑨6/29, ⑩7/6 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Patricia Dias Hadama (ジラス・ハダマ・パトリシア)
パウリスタ大学ポルトガル語・英語語学
学科
パウリスタ大学大学院大学教員学科 (大
学修士)
ブラジル国リオデジャネイロ州ラバ教育
大学大学院ブラジル文化・文学学科ブラ
ジル国リオデジャネイロ州ラバ教育大学大学院ポルトガル語語
学教育法学科
南山大学非常勤講師、中部大学非常勤講師、パウリスタ大学指
導員、名古屋外国語大学非常勤講師
ブラジル・ポルトガル語、ブラジル文化、ブラジル文学、ブラ
ジル・ポルトガル語教育の方法論



◆講座の趣旨・目標

ブラジル・ポルトガル語を初めて学びたい人やすでに分かる人でもその人に合ったレベルを対象としており。ブラジル・ポルトガル語を気軽にわかりやすく、楽しく学ぶことです。発音、挨拶、日常的なフレーズや語彙などを、対話を多く取り入れた教則的な方法で学びます。授業は、学びと気まま時間になる事と思います。

◆講座内容

- 第1回：アルファベット、つづり字記号、母音、二重母音、子音、アクセント、国旗と国歌
- 第2回：名詞の性、名詞の数、冠詞／ブラジル料理
- 第3回：主格人称代名詞と動詞 SER の活用、動詞 SER の用法、疑問文と否定文
- 第4回：形容詞、指示詞、所有表現／ブラジル音楽
- 第5回：直説法現在 (規則動詞：-ar, -er, -ir 動詞)、前置詞、前置詞と定冠詞の縮合形
- 第6回：動詞 IR、動詞 TER、動詞 FAZER、疑問詞／ブラジルの歴史
- 第7回：動詞 PODER、動詞 QUERER、動詞 ESTAR、現在分詞と現在進行形
- 第8回：動詞：直説法完全過去形
- 第9回：動詞：直説法現在未来形
- 第10回：復習

◆自己紹介

私はブラジル人で、リオデジャネイロ出身です。私の学問的な専門分野はポルトガル語、ブラジル文化、そしてブラジル文学です。私は楽しくて魅力的な授業でポルトガル語とブラジル文化を教えています。私の目標は、生徒の個々のニーズや興味に合わせて教えることです。

タイ語中級

L23・土曜2限

寺田 ダラポン (10回)

教材：教科書(購入必須) 三上直光「タイ語の基礎」白水社 ISBN: 978-4560-086-742 3520円(税込)
<https://www.hakusuisha.co.jp/book/b206322.html>

①4/27, ②5/11, ③5/18, ④5/25, ⑤6/1, ⑥6/8, ⑦6/15, ⑧6/22, ⑨6/29, ⑩7/6 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

寺田 ダラポン (テラダ ダラポン)
三重大学 修士(教育・数学)
名古屋大学 博士論文(研究生、教育・数学)
愛知大学(タイ語・非常講師)
名古屋外国大学(タイ語・非常講師)
教育・数学

◆講座の趣旨・目標

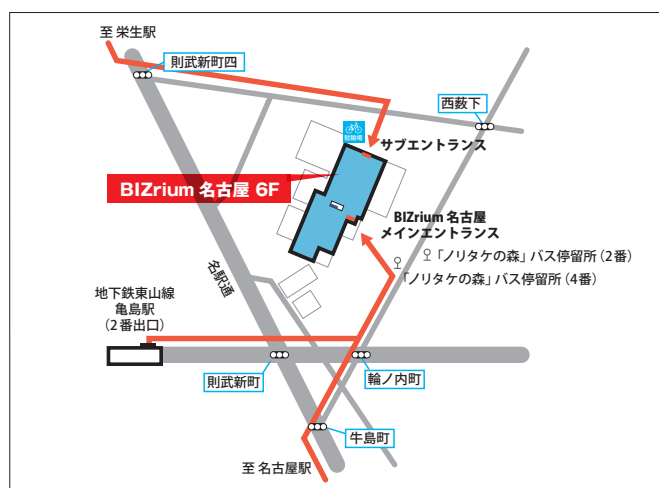
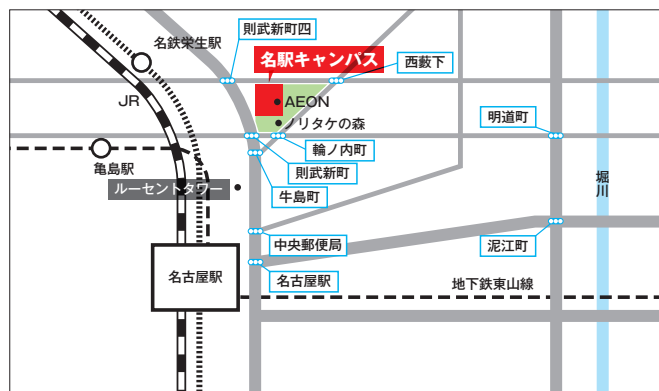
タイ語で自分の気持ちを伝えることができる授業です。タイ文字を読む自信を持っている。
ネイティブ講師による、文法中心・単語・発音しっかり学ぶ、スムーズに日常会話を習得できる。タイ語検定試験4級を合格ことができるように指導します。

◆講座内容

第1回：今朝は寝坊して、仕事に間に合わなかった。
第2回：この鉛筆とペンはだれのですか？
第3回：みんなもう旅行の準備ができています。
第4回：彼が試験に落ちたと聞いて驚きました。
第5回：彼は悩みごとがある時は、睡眠薬を飲む。
第6回：もし明日雨が降れば、私はプールに泳ぎに行かない。
第7回：彼は家族を養うために猛烈に働いている。
第8回：この話はあなたが思うほどには簡単ではない。
第9回：彼はタイ語を話すことができます。
第10回：落ち着いて、あせらない。

◆自己紹介

タイの大学を卒業し、5年間 Philippines に留学、その時 America Airforce にタイ語の講師を務めました。30年前に、日本へ来ました。2001年から今まで三重警察タイ語の通訳人に務めています。



名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス BIZrium 名古屋 6F

(イオンモールNagoya Noritake Garden併設)

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号

JR 名古屋駅から徒歩12分、地下鉄東山線 亀島駅から徒歩6分

名鉄名古屋本線 栄生駅から徒歩10分

名古屋市営バス・なごや観光ルートバス(メーグル)「ノリタケの森」下車(名古屋駅バスターミナルから乗車時間3分)